

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安心・安全な電気設備の提供を行うことで災害時にも発電可能な環境を創出し、個人、法人の生活、事業の継続性を支援、推進するとともに、クリーンエネルギーの普及による持続可能な街づくりに寄与し、地域の環境に負荷のない、効率的な資源利用に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	太陽光発電を利用した再生エネルギーによる社用車へのEV充電設備の設置	EV充電設備の設置 2023年 2台 →2026年 3台
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	廃棄モジュールの再資源化	廃棄モジュールの再資源化枚数 2023年 300枚 →2026年 900枚
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	全従業員の定期昇給	賃金UP率 2023年から2026年までに3%以上

<パートナーシップ>

安心・安全な電気設備の提供事業者である自社と、消費者及び製造業者との間に信頼関係を構築するとともに、自社内での従業員との対話を積極的に行い、働きやすく、やりがいのある職場環境の整備を図り、共通の価値を共有する他社とともに一般社団法人熊本みらいエネルギー協会(現在NPO法人くまもと温暖化対策センターとZEH・蓄電池・省エネ家電普及促進協議会の参加を調整している。)を運営することでSDGsの価値の普及を図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	自社の電気自動車普及率を増加させる →車検期間と合致せず、目標に到達しなかった。	自社の電気自動車台数(割合) 2020年 2台(10%) →2023年 4台(20%)	2023年3台
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	外国人の採用及びこれに伴う適切な能力開発、教育訓練の機会の提供を行う。 →外国人採用については、予定を上回り目標達成できた。	外国人採用の有無 2020年 無 →2023年 1名以上	2023年2名
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	防災活動や寄付(太陽光発電設備)など社会貢献活動(消防団参加等)への積極的な取り組み →自治体への寄付を行い、目標を達成できた。	自治体への寄付件数 2020年 無 →2023年 1件以上	2023年2件

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。